

(参考様式 4)

目標達成計画



事業所名 第2グループホームふるさと

作成日: 令和 7年 2月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	36	外出や地域交流がまだ少なくあり、天候や利用者の要望をお聞きしながら、外出や交流実施したい。	・月1回、利用者様が希望される場所への外出、ドライブ、買い物、支援を実施する。 又、地域行事へ参加する	①利用者様それぞれの行きたい場所や目的を収集する。 ②自立支援介護の実践を利用者個々の目標での外出支援が出来るように毎月計画を立て実施する。 ③地域交流ができるように市内の行事や地域のイベント情報を収集し職員で計画を立て実施する。 ④会議にて進捗状況を確認し振り返り行う。	6ヶ月
2	30	口腔内の清潔保持に努め誤嚥性肺炎の予防になっているが、口腔ケア試験の中級者が少なくなっている為、強化を図りたい。	・口腔ケア上級、中級者の職員を増やし、技術や知識が向上する事で今以上に口腔内清潔保持する。細菌繁殖の抑制に繋がり、誤嚥性肺炎等での入院を防ぐ	①初級試験を全職員が達成する ②中級テスト合格に向けて研修会を毎月1名以上は参加する。 ③毎月の上級者、中級、初級テストを毎月1名以上は参加する ④試験の前の月に予定日及び受講職員を勤務作成時に組み入れる	12ヶ月
3	35	レクリエーション、行事の活動を活発に行い、利用者様の楽しみを増やしていきたい	・現在行っている行事を継続しながら、レクリエーションや個人の楽しみが増え喜びのある日々を過ごせるようになる	①個別にて利用者の声を聞き取る ②必要に応じて物品の準備、購入 ③利用者様の趣味嗜好にあったレクリエーションを検討し、実施する	6ヶ月
4					
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。